

議案第79号

令和2年度宝塚市一般会計補正予算（第5号）

資料1（55）養護学校スクールバス感染症対策（特別支援学校運営事業）

1 目的

新型コロナウイルス感染症の影響により、感染症予防として3密を避ける方法が取られているが、特別支援学校のスクールバスについては、安全上の観点から換気が行いにくく、長時間3密になる恐れがあるため、学校を再開するにあたってスクールバスの増設を行い、車内密度を下げて感染リスクの低減を行うものです。

2 概要

（1）現状

マイクロバス 直営 2台、委託 1台 の計3台で運行。  
利用者が24名。運転手3名、添乗員が8名同乗。合計乗車人数35名。  
1台あたり11～13名が乗車するため車内密度が高く、1時間以上乗車する児童生徒もいる。  
※現在臨時的に市マイクロバスを利用して登校時に1台増設して対応している。

（2）増設後

委託のマイクロバスを1台増設し合計4台で運行。  
1台あたり7～9名に減らし、車内密度を下げる。また、乗車時間も短くできる。

（3）運行内容

夏休み明けの8/31から3/25の3学期終業式までの期間で実施。  
時間帯は7：30～9：00の登校時のみ1台増設。  
（下校時は保護者迎えや他施設に向かう児童生徒がおり、車内密度が下がるため）

3 積算

日額	31,900 円(税込)	
日数	136 日間	計 4,340,000

**補正予算要求額**

4,340,000 円

10-4-1 10-01特別支援学校施設管理事業  
13-01-833 スクールバス運行管理業務委託